学校番号	J3025

令和５年度　国語科

学年	2	週授業コマ数	4	授業時数(45 分)		標準授業時数(50 分)	○
使用教科書	伝え合う言葉　中学国語２　（教育出版）						
副教材等	問題中心の新文法ノート　（浜島書店）、新版級別漢字（秀学社）、 新中学問題集発展編国語２年（教育開発出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本校には、3 つの教育の柱というものがあり、そのうちの 1 つは「英語教育」です。したがって、数ある学校の中から本校を選ばれた皆さんは、英語力向上を目指されている方も多いのではないでしょうか。

英語力向上。それを実現するには、国語力向上が重要です。というのも、日本語を使う人のうちほとんどの方は、英語を使うとき、まず日本語で考えることになります。ですから、国語力と英語力は密接な関係があると言えます。

国語力を鍛えるために、授業では次のようなことをします。まず、文章を正しく読んだり、よりよく理解したりするために、漢字や文法の学習をして、国語力の基礎となる部分を鍛えます。それから、ただ単に文章を読むだけでなく、文章中の細かい表現や文章の主題について、他者と話すなど協力して考えます。考えた結果を、意見文や鑑賞文、絵など何か作品にしてもらうこともあります。

国語の授業を通して、国語力を向上させていきましょう。

2　学習の到達目標

(1)社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
(2)社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
(3)言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。	論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることできるようにする。	言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	目的を持って質問する ［教材］質問する力をつける	a：情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使おうとしている。 b[話/聞]：目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 c：得られた情報を整理するなどして、内容を厳選したより良い質問をし、相手から自分が聞きたいことを引き出そうとしている。	定期テスト	パフォーマンス	パフォーマンス 授業プリント
	詩を味わう ［教材］虹の足	a：抽象的な概念を表す語句の量を増し，話や文章の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：登場人物の言動の意味などについて考えて，内容を解釈している。 ［話/聞］：自分の立場や考えが明確になるように，根拠の適切さや論理の展開などに注意して，話の構成を工夫している。 c：すすんで登場人物の言動の意味を考え，今までの学習を生かして考えたことを文章にまとめようとしている。	定期テスト	成果物	パフォーマンス 授業プリント
2	人物の心情と物語の構成を考える ［教材］タオル	a：抽象的な概念を表す語句の量を増し，話や文章の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章全体と部分との関係に注意しながら，登場人物の設定の仕方などを捉えている。 c：すすんで登場人物の設定の仕方を考え，学習課題にそって理解したことを説明しようとしている	定期テスト 成果物	成果物	パフォーマンス 授業プリント
	文章の要旨を理解し、伝える ［教材］日本の花火の楽しみ	a：情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 b[読]：文章と図表などを結びつけ，筆者の説明の仕方について，その関係を踏まえて内容を解釈している。 ［書］目的や意図に応じて，社会生活の中から題材を決め，多様な方法で集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にしている。 c：粘り強く必要な情報に注目し，学習の見通しをもって意見を述べる文章を書こうとしている。	定期テスト 成果物	成果物	パフォーマンス 授業プリント
3	文章中の情報を整理する ［教材］神の建築	a：意見と根拠，具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 b[読]]：文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ，自分の考えを広げたり深めたりしている。 ［書］伝えたいことがわかりやすく伝わるように，段落相互の関係などを明確	定期テスト 成果物	成果物	パフォーマンス 授業プリント

		にし，文章の構成や展開を工夫している。 [c]自分の立場や考えが明確になるように，根拠の適切さや論理の展開などに注意して，話の構成を工夫している。 c:すすんで事例と主張の関係について考え、学習の見通しをもって意見を述べる文章を書こうとしている。			
	古典に親しむ [教材]徒然草／枕草子	a:現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことをとおして，古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 b[読]:古典の文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ，自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:すすんで現代語訳や語注などを手がかりに作品を読み理解したことや考えたことを説明しようとしている。	定期テスト	成果物	パフォーマンス 授業プリント
	心情や行動の意味を理解し、作品のっ主題を捉える [教材]夏の葬列	a:抽象的な概念を表す語句の量を増し，話や文章の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:登場人物の言動の意味などについて考えて，内容を解釈している。 c:粘り強く時間の流れや場面の展開などの構造を捉え，学習課題にそって考えたことを提案しようとしている。	定期テスト 成果物	成果物	パフォーマンス 授業プリント
	登場人物の心情の変化を考え、作品の主題に対する自らの考えをもつ [教材]走れメロス	a:抽象的な概念を表す語句の量を増し，話や文章の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:[読]文章全体と部分との関係に注意しながら，主張と例示との関係や登場人物の設定の仕方などを捉えている。 [書]根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えるなど，自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 [話/聞]自分の立場や考えが明確になるように，根拠の適切さや論理の展開などに注意して，話の構成を工夫している。 c:すすんで登場人物の設定の仕方を考え，学習課題にそって自分の考えを深めようとしている。	定期テスト	成果物 作品	パフォーマンス 授業プリント

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

	話すこと／聞くことに関する指導	書くことに関する指導	書写の指導
第１学年	（　　）時間	（　　）時間	（　　）時間
第２学年	（ 15 ）時間	（ 30 ）時間	（ 20 ）時間
第３学年	（　　）時間	（　　）時間	（　　）時間